



いわき市

# 令和5年新春市長記者会見

令和5年1月5日



令和5年 いわき市長 年頭所感



人を育み、新たな挑戦へ ～「人づくり日本一」を目指して～

令和5年1月5日 いわき市長 内田広之



昨年の振り返り

新型コロナ

市内り患者累計

56,000人超 / 市内の約17%

市内ワクチン3回目接種率

231,000人超 / 市内の約73%

物価高騰

いわき市対策規模

9月補正予算（生活者支援・事業者支援・経済回復活動対策）

7億 6,001万 4千円

12月補正予算（電力・ガス・食料品当価格高騰対策）

17億 6,881万 5千円







「人づくり」こそが私の政策の「一丁目一番地」



# 打ち出す政策 三つの柱

ここに書いてあるのは、決まったコト(政策)ではありません。あえて、想いやアイデアの段階で打ち出しています。皆さんの考えやニーズとは合っていますか？現時点での政策や取組みの方向性を、なるべく分かりやすくお示ししましたので、確認してみてください。そして、ぜひ、ご意見をお寄せください。一緒に「人づくり日本一」、進めましょう。

01

次世代を  
育てる

- 教育 子育て
- 移住定住/流出抑制
- DX/GX/広報

02

命・暮らし  
を守る

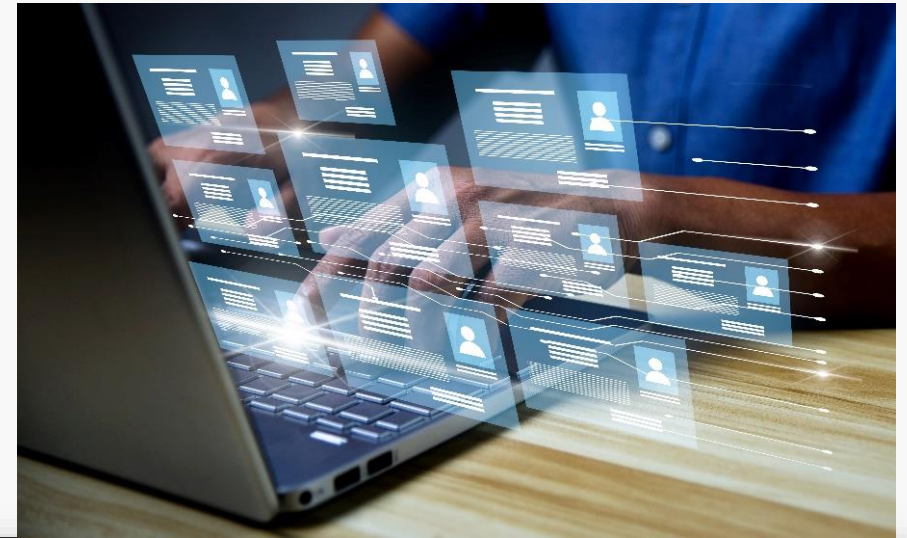
- 防災 医療
- 福祉/健康/地域包括ケア
- 中山間/担い手

03

まちの魅力  
を高める

- 産業 農林水産
- 観光/文化/スポーツ
- まち/公共交通

支える改革“五本の矢”



# 支える改革 五本の矢

01



行かない！  
書かない！  
待たない！  
市役所

市民・来庁者の  
利便性を向上  
します

02



しごとを徹底的に  
効率化

生産性を向上し、  
市民の満足感  
を高めます

03



サービス・インフラの  
最適化  
に挑戦

ちょうどいい  
施設とインフラを  
目指します

04



成果重視  
と見える化を実現

行財政マネジメントの  
仕組みを強化  
します

05



職員づくり  
も日本一

職員の意欲と  
やりがいを  
最大化します



市公式LINEページ開催・2・3  
市議会6月定例会を開催……………4



# 教育

- 「学力向上チーム」で、自己有用感などの非認知能力等を含めた「学校カルテ」を作成。
- 学力向上チームと各学校の連携により、エビデンスに基づいた効果的な指導・助言を実施し、学力向上策を推進。
- 特別支援教育などのさらなる充実。
- 子育て環境の充実に向け、多子世帯における学校給食費の負担軽減について検討を進める。

## 本県の現状

小学校 40位/都道府県

中学校 44位/都道府県

※令和4年度「全国学力テスト(算数・数学)」における順位



# 防災



## 防災士数(比較)

いわき市 870人

福島市 551人

郡山市 417人

- 登録防災士制度の普及推進により、共助の担い手となる自主防災組織を充実強化。
- 避難する際に支援を必要とする方の確実な避難体制を確立。
- 東北大学災害科学国際研究所の知見も活かしながら、「逃げ遅れゼロ」「災害死ゼロ」の危機管理モデル都市を構築。

# 医師の確保

- 「いわき市医療構想会議」を中心に、計画的・長期的な視点で粘り強く医師確保に取り組む。
- 将来を見据えた医療人材の育成に向け、小・中学生が医療に関心を持つ機会の拡充に努める。
- 磐城高校に医学コースが設置され、現在、医師会などとも連携した取組みも推進。
- 地域医療の充実を図り、健康づくりと地域福祉をさらに推進。



## 本市の現状

人口10万人 当たり医師数	<b>55</b> 位/中核市
医師平均年齢	<b>59</b> 位/中核市

※令和2年度「医師・歯科医師・薬剤師統計」  
による順位(60市中)

## 産業の振興

- 「魅力的な働く場」を創出し、将来の活力となる若者や女性を呼び込む取組みを推進。
- 福島国際研究教育機構との連携について、市内産学官が一体となって、新たなイノベーションで雇用創出や若者還流を目指す。
- 多様な働き方や外部人材の活用など、産業人材の確保と育成に注力。
- スタートアップや事業再構築など、成長フェーズに合わせたチャレンジを後押しし、技術やサービスの開発・販路開拓の支援、本社機能誘致などにより、生産性や付加価値を高め、稼ぐ力を生み出す。
- 農林水産業においても、戦略的にブランド化を進め、持続と自立が可能な「稼げる一次産業」の実現に向けた取組みを推進。





# 観光・文化・スポーツによるまちづくり

- ▶ 市民のシンボルとなったいわきFCの躍進を地域の活力に生かし、経済の好循環や観光振興、市民の誇りや一体感の醸成につなげ、スポーツによる人づくり、まちづくりを推進。
- ▶ 文化の面においても、いわきが生んだ著名芸術家のお力を借りながら、子どもたちが一流に触れ、豊かな感性と創造性を育む機会を創出。



## 構造改革

- ▶ 厳しい時代環境の中、打ち出した政策を着実に進めるためには、相当の覚悟をもって、改革に取り組まなければならない。
- ▶ 様々な取組みに挑戦していくため、「機能する組織」へ変革。
- ▶ 手続きや相談のオンライン化、キャッシュレス化など、市民利便性の向上を図りながら、必要とされる行政サービスへ人材と資金を再配分。
- ▶ 人事制度改革を通じて、一人ひとりの職員がモチベーションを最大限発揮する環境整備を図りながら、組織の見直しにも着手し、政策と一体となった体制を強化。
- ▶ 柔軟で持続可能な行財政運営を構築。





# 人づくり 日本一



今後、現場主義に徹しながら、各分野で挑戦する皆様の生の声をしっかりと受け止め、紡いできた絆を大切にしながら、歩みを止めることなく様々な取組みに挑戦してまいります。

困難を乗り越え、飛躍していく可能性がいわきにはあります。ふるさといわきを未来に向かって共に挑戦し、躍動する「人づくり日本一」のまちにしていく。私の揺るがない決意であります。

**引き続き、全身全霊を傾けて、市政運営に邁進してまいります。**

**皆様の一層の御支援と御協力をお願いし、また、本年が皆様にとって、**

**明るく希望あふれる飛躍の年となることを祈念いたします。**